

# 町民のひろば

公民館とは ①自由なたまり場 ②学習の場 ③集団活動の拠点 ④文化創造の拠点

御代田町公民館 北佐久郡御代田町大字馬瀬口1901番地1 エコールみよた内 ☎0267 (32) 2770 Fax 0267 (32) 8923

## 4月15日オープニングセレモニー



エコールみよたは、平成15年4月15日に図書館・博物館・公民館の機能を備えた複合文化施設「学びの館」として開館し、本年開館20周年を迎えました。開館以来、生涯学習の拠点として、多くの皆さまにご利用頂いておりますことに深く感謝申し上げます。開館20周年を記念して、4月15日に、少年少女合唱団つばさによ



## エコールみよた 開館20周年



る素晴らしいハーモニー並びに、メゾソプラノの飯森加奈さんと小林恵美さんのピアノによるコンサートで、心に響き渡る歌声とピアノの音色をご披露いただきました。

今秋以降も開館20周年を祝して、さまざまな記念事業を予定しておりますので、どうぞお楽しみください。

これからもエコールみよたを拠点に、様々な活動が活発になることを願っておりますし、町民の皆さまと「ともに歩んで」いける施設を目指してまいります。

公民館長 清水 成信

## 博物館

浅間縄文ミュージアムでは、開館20周年事業として春夏季企画展「みよた縄文ワンダーランド」を4月29日(祝日)から8月27日(日)まで開催しました。展示物の全てが地元御代田町の出土品で、縄文時代の「みよた」が解る内容でした。また、普段は非公開の個人所蔵物も特別展示をしました。7月9日(日)には、信州の縄文土器研究の第一人者である水沢教子さんをお迎えして講演会「動く!!縄文土器」を開催しました。

8月3日(木)には、開館して初めてのナイトミュージアムを行いました。学芸員の解説を聞いたり、縄文土器や石器に触れたりするコーナーを設けました。

現在開催中の秋季企画展「おとなりの縄文土器～八ヶ岳山麓富士見町・原村の縄文土器～」では、長野県宝に指定された八ヶ岳山麓の縄文土器などを展示しています。

今後も、20周年事業として普段とは違う企画展、イベントを開催する予定です。

## 図書館



7月8日(土)に図書館講座Ⅱ「おいしいコーヒーの淹れ方教えます!」を開催しました。サンガコーヒーの尾台羊一さんを講師にお招きし、ご家庭でおいしくコーヒーを入れるためのポイントをレクチャーしていただきました。

8月5日(土)に読み聞かせボランティアフレンズの皆さんによる「おはなしひろば夏」を開催しました。大型スクリーンに大型紙芝居など、いつものおはなし会をスペシャルバージョンでお届けしました。

8月19日(土)に庄野輝子さんと朗読ボランティアなないろの皆さんによる夏の朗読会を開催しました。

8月26日(土)に図書館講座Ⅲ「オギタカさんと音あそび&ここで生まれる紙芝居」を開催しました。講師のオギタカさん、コマツヒロシさんと一緒に「音あそび」や即興紙芝居を体験し、あつもりホールに素敵な音を響かせました。



## 消防団員募集 あなたと一緒に守りたい

11月号は第12分団(豊昇・面替)の紹介です。

第12分団キャッチフレーズ

「第12分団はアットホームな分団です」



私たち第12分団は、令和2年より豊昇区と面替区の分団が合併し活動をしています。佐久市、軽井沢町に隣接する広い地域となりますが、災害に備え消火栓の点検や、消防器材の取り扱い訓練等の活動を行っています。

現在、一緒に活動していただける団員を募集しております。私たちと豊昇・面替区の安心・安全を守りましょう。

分団長: 茂木 幸太郎 副分団長: 谷川 正樹 団員数: 16名 (令和5年9月1日現在)

### ●消防団入団資格

・18歳以上であること ・町内に居住または勤務していること

### ●消防団員の身分・処遇等

・消防団員は非常勤特別職の地方公務員であり、階級に応じた報酬と出勤手当が個人に支払われます。  
・5年以上勤務して退団した場合には、階級及び勤務年数に応じて退職報償金が支給されます。

### 問い合わせ先

消防課消防係 (32) 0119 (御代田消防署内)

## 編集後記

朝晩の冷え込みが強くなり、冬の到来を感じる季節になりました。気が付けばもうあと数ヶ月で今年が終わってしまいますね。今年中にやっておきたいことの一つとして、断捨離を行いました。ただ不要な物を思い切って捨てることだと単純に思いましたが調べてみると、単に不要な物を処分するだけでなく、物にとられない生き方そのものを指し、不要な物を捨てる、物から離れる(執着しない)生き方を指すという意味があるようです。似た意味が連想されるミニマリストは、そもそも自分が不要と感じる物

は持たないという価値観が基本で、大切な物も捨てたり、充実した生活ができなくなるほど物を減らすわけではないようです。断捨離をしてからは、なるべく物を増やさないよう本当に必要な物が吟味して購入するようになるので無駄遣いが抑えられ、以前より物が少なくても十分に充実した生活が送れているなど感じています。今後もミニマリストの考え方を意識して過ごしていこうと思います。

皆さんも今年中にやっておきたいことなど思い返して、実行してみたいかがでしょうか。

保健福祉課 小宮山

広報に関するご意見、ご感想をお寄せください。また、掲載された写真をお譲りしますので、役場総務課14番窓口にお越しただくか、電話でご連絡ください。ただし、ご希望に添えない場合もあります。ご了承ください。●総務課情報防災係

みよた広報 やまゆり ●発行/御代田町 〒389-0292 長野県北佐久郡御代田町大字馬瀬口1794番地6 ☎0267(32)3111

<https://www.town.miyota.nagano.jp/>